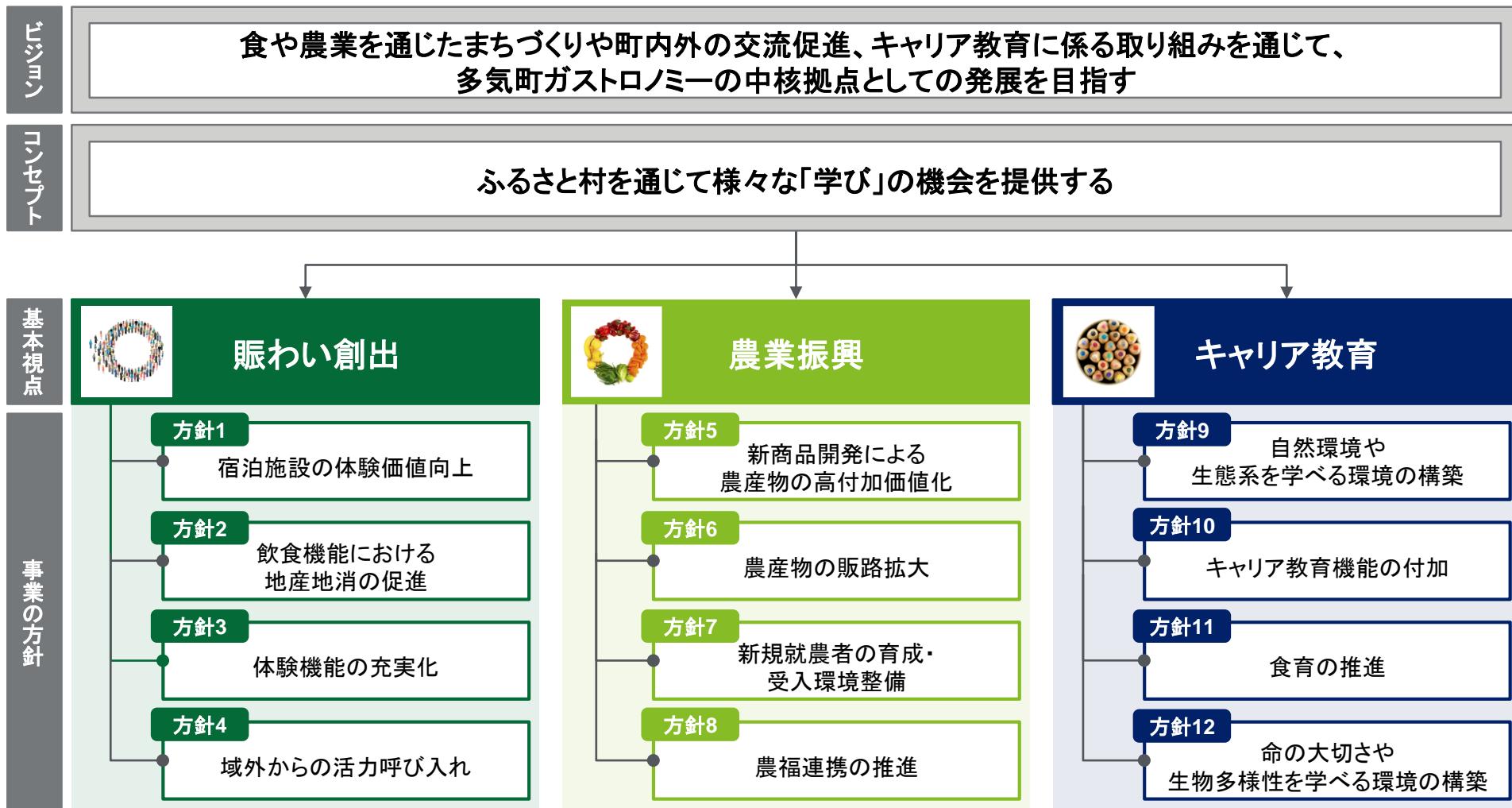


# 「五桂池ふるさと村」は食や農業を通じたまちづくりに寄与する取り組みを推進し、多気町ガストロノミーの中核拠点としての発展を目指します

## 「五桂池ふるさと村」再生計画の全体像



# 方針1 宿泊施設の体験価値向上

## 民間の創意工夫による宿泊体験の価値向上

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

公設民営の施設であり公費を財源とした整備となるため、整備における自由度が低く、近年のアウトドアの流行や民間企業による創意工夫を取り入れた新たな宿泊機能(グランピング等)を備えることで更なる施設の魅力向上が求められる

### 目指す姿

民間企業の活力や創意工夫により、費用面や整備内容の自由度を高めることで、より集客効果を見込むことができるグランピング等といったアウトドアの流行を踏まえた新たなコンテンツを取り入れ施設の魅力向上及び賑わい創出拠点としての機能強化を図る

#### 事業名

民間企業の参入による  
ロッジエリアの宿泊機能向上

#### 拠点

ロッジエリア

#### 関係者

施設管理運営者、アウトドア企業 等

#### 概要

- 行政として使用可能な企業版ふるさと納税等の新たな資金調達手法を導入し、整備段階から民間企業の参入を差促進することで、安全性の懸念されるロッジに民間の創意工夫による自由度の高い整備を実施し、集客の増加を図る【収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ 簡易ロッジやドーム型のテントでの宿泊、デッキを整備したグランピング施設等のトレンドを踏まえた集客効果を期待できる新たなアウトドア体験を導入し、宿泊エリアの魅力向上及び集客の増加を図る



# 方針2-1 飲食機能における地産地消の促進

## 各施設の飲食機能活用に伴う地産地消の促進

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

各飲食機能が独立した運営を行っているため、今後はMarche Grandmaで販売している農産物の活用等の施設間連携を通じた町内の農産物の活用機会を拡充することによる地産地消の促進が求められる

### 目指す姿

五桂池ふるさと村内の各飲食機能における施設間連携を強化を図り、Marche Grandmaで販売している農産物を材料として活用する等のガストロノミーの中核拠点として求められる地産地消の促進や町内の農産物のPR・周知機能の実現を図る

#### 事業名

ふるさと村内の施設間連携による  
地元の農産物の地産地消

#### 拠点

まごの店、ふるさと食堂、Marche Grandma等

#### 関係者

施設管理運営者、相可高校食物調理科

#### 概要

- 五桂池ふるさと村内の各飲食機能において提供する料理の食材をMarche Grandmaより仕入れることで施設間での連携を図り、町内の農産物の地産地消と、料理の提供を通じた農産物のPR・周知機能の強化を図る  
【収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ まごの店を拠点として週末及び祝日に実施する調理実習において、Marche Grandmaより材料を仕入れ、町内の農産物を活かした調理方法の学習や料理の提供を通じて町内の農産物に関する理解の促進や活用機会の拡充を図る
- ✓ また、まごの店での調理方法に関してMarche Grandmaに情報共有し、店頭でのPOPで周知する等、地産地消だけでなく飲食機能を拠点とした農産物のPR・周知機能の強化を図る



Image

## 方針2-2 飲食機能における地産地消の促進

### 町外からの飲食店舗の誘致による地産地消の促進

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

#### 現状

各飲食機能が独立した運営を行っているため、今後はMarche Grandmaで販売している農産物の活用等の施設間連携を通じた町内の農産物の活用機会を拡充することによる地産地消の促進が求められる

#### 目指す姿

五桂池ふるさと村内の各飲食機能における施設間連携を強化を図り、Marche Grandmaで販売している農産物を材料として活用する等のガストロノミーの中核拠点として求められる地産地消の促進や町内の農産物のPR・周知機能の実現を図る

#### 事業名

村外からの飲食店舗の誘致を伴う  
地元の農産物の地産地消

#### 拠点

駐車場等

#### 関係者

施設管理運営者、域外の飲食店舗運営者

#### 概要

- 町内の農産物を活用機会を拡充すべく、多気町内外よりの新たな飲食店を誘致し、五桂池ふるさと村内の空きスペース(駐車場等)を活用することで来場者に新たな飲食機会を提供するとともに農産物の有効活用につなげる  
【収益事業】

#### 事業実施イメージ

- ✓ ふるさと村内の空きスペースである駐車場や、平日のまごの店等の既存の施設や空間を有効活用して新たな飲食店舗や移動式キッチンカー等を誘致し、町内の農産物を活用したメニューを提供することで、地産地消の促進につなげる



# 方針3 体験機能の充実化

## 民間の創意工夫を取り入れた新たな体験機会の提供

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

賑わい創出拠点化に向けては、既存施設の稼働状況の改善や町内外の利用者の増加が必要となり、既存の施設や空間を活用しながら、民間企業の活力や創意工夫を取り入れた利用者にとって魅力的な新たな体験機会の検討が求められている

### 目指す姿

既存施設や豊かな自然環境を活かしながら、民間企業の活力や創意工夫を取り入れることでより集客効果を見込むことができる新たな学びや体験の機会を設け、賑わい創出拠点としての機能強化を図る

事業名

ふるさと村の自然環境を活用した  
新たな体験機会の提供

拠点

五桂池周辺

関係者

施設管理運営者、アウトドア企業等

概要

- アウトドアに関連する民間企業と連携し、五桂池ふるさと村周辺の自然環境を活かしながら、集客効果を見込むことができる新たなアクティビティの導入を通じて体験機会の拡充及び魅力の向上を図る。  
【収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ 水上アクティビティ等村内の自然環境を活かしながら実施できる利用者ニーズの高い新規アクティビティをアウトドア関連の民間企業と連携して企画し、五桂池の特性を活かしたコース設定や機材を用意の上でSUPやカヌー体験等を新たな体験コンテンツとして利用者に提供することで、体験機会の拡充と磨き上げを行う。





# 方針4-1 域外からの活力呼び入れ

## 五桂池ふるさと村での体験をきっかけとした域外のファンづくり

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

賑わい創出拠点としての発展を目指すためには、五桂池ふるさと村のリピーター確保や多気町の関係人口の創出に繋がる五桂池ふるさと村の来場をきっかけとした五桂池ふるさと村及び多気町のファンづくりに向けた新たな取組が求められている

### 目指す姿

五桂池ふるさと村での体験において来場者と多気町をつなげるための新たな取組を推進すると共に、域外に多気町の魅力を発信することで新たな関係人口の創出と多気町及びふるさと村へのリピーター増加による地域の活性化を図る

#### 事業名

ふるさと納税をきっかけとした  
新たな関係人口創出

#### 拠点

Marche Grandma

#### 関係者

多気町、町内の農業従事者等

#### 概要

- ふるさと納税制度を活用し、返礼品の送付をきっかけとした多気町のファンクラブ制度を立ち上げる
- ファンクラブの会員登録時に属性や趣味嗜好等のデータを収集・蓄積することで多気町の効果的なPRに活用する
- ファンクラブの会員に対して宿泊・体験予約割引を発信し、継続的な多気町との繋がり強化を図る【公益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ ふるさと納税の納税者を中心とした多気町のファンクラブを創設し、ファンクラブの会員に対して五桂池ふるさと村内のロッジ等の施設や体験の割引を適用することでつながりの強化を図る
- ✓ ファンクラブ会員とのやり取りを通じ、各人の属性データを集積。例として、返礼品の注文履歴や割引の利用実績のデータに基づき趣味嗜好を把握することで、多気町の魅力発信として適切なターゲットの選定に活用する



Image

## 方針4-2 域外からの活力呼び入れ

施設活用による多様な関係人口の創出に伴う地域活性化

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

賑わい創出拠点としての発展を目指すためには、五桂池ふるさと村のリピーター確保や多気町の関係人口の創出に繋がる五桂池ふるさと村の来場をきっかけとした五桂池ふるさと村及び多気町のファンづくりに向けた新たな取組が求められている

### 目指す姿

五桂池ふるさと村での体験において来場者と多気町をつなげるための新たな取組を推進すると共に、域外に多気町の魅力を発信することで新たな関係人口の創出と多気町及びふるさと村へのリピーター増加による地域の活性化を図る

#### 事業名

相可高校OB・OGとの連携を通じた  
新たな関係人口創出

#### 拠点

まごの店

#### 関係者

施設管理運営者、相可高校、  
相可高校OB・OG

#### 概要

- 相可高校の現役生とOB・OGとの関わりを強化するため、現役生とOB・OGが共同で企画した各種イベント(試食会等)をまごの店で開催することで、多気町との継続的なつながりづくりに資する取組の推進と地域の活力向上を図る
- また、多気町にゆかりのある方以外に域外の学生等に対してふるさと村を活用した学習体験を提供することで更なる関係人口の拡大を図る  
【公益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ 多気町内外で飲食店を経営もしくは起業を検討している相可高校OB・OGを対象にまごの店でイベントを開催し、地域産品を使った料理を地域住民に提供するイベントの開催等、卒業後の実習機会の提供による多気町との継続的なつながりづくりを図ることに加え、OB・OGの勤務先の飲食店に関するPR・周知活動につなげる



# 方針5 新商品開発による農産物の高付加価値化

## 地域の多様な人材との連携による農産物の高付加価値化

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

五桂池ふるさと村において、まごの店単独の取組として相可高校食物調理科が地域産品を活用した新商品を開発を実施しており、今後は五桂池ふるさと村の他施設との連携や、多気町内外のネットワークとの連携を通じた取組の拡大が求められる

### 目指す姿

相可高校のOB・OGや地域に関わる様々な人材と連携し、多気町内の新規就農者が生産した農産物等の地域産品を活用した新商品の企画・開発を推進し、Marche Grandmaでの販売を通じたふるさと村施設内での連携強化と、多気町内外のネットワークを活用した新たな販路開拓による農産物の高付加価値化を目指す

#### 事業名

相可高校を中心とした地域産品の企画・開発

#### 拠点

まごの店、Marche Grandma

#### 関係者

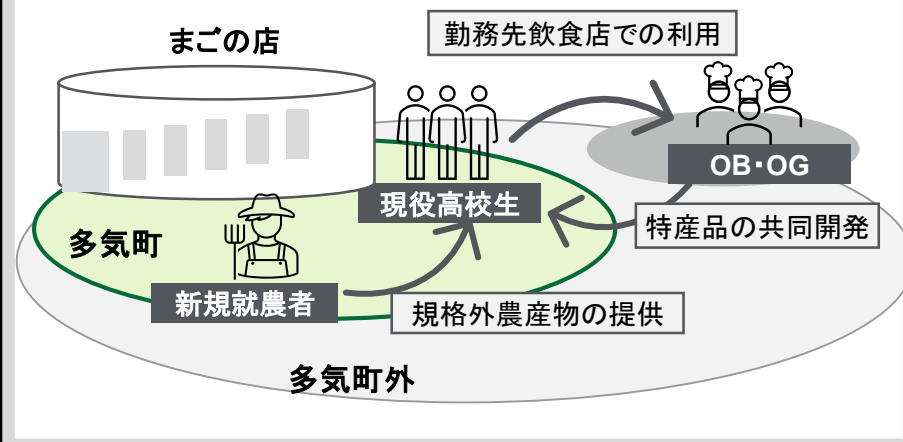
相可高校食物調理科、  
相可高校食物調理科OB・OG及び新規就農者

#### 概要

- 多気町の地域産品や新規就農者が生産した農産物等を活用し、相可高校食物調理科の現役生やOB・OGが連携して新たな特産品を企画・開発し、Marche Grandmaの店頭やOB・OGが勤務する飲食店等での販売を通じて地域産品や農産物の消費の増加・促進につなげる【収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ 新規就農者が生産した品質は問題ないものの規格外で販売できなくなってしまった農産物等を有効活用し、現役高校生とOB・OGが連携して新たな特産品の企画・開発を行うことで食品ロスを減少させることに加え、OB・OGが勤務する飲食店等での利用を通じて域外での新たな販路開拓を目指す





# 方針6 農産物の販路拡大

販わい創出

農業振興

キャリア教育

## 直売を中心とした域内での販路の確保

### 現状

町内の農産物はJAを通じた販売が主であるが、新規就農者が生産する農産物等JAの規格外となる一部の農産物に関しては域内の直売所での販売等活用に向けた取組が求められていることに加え、地域の農産物の消費増加に向けては消費者のニーズをとらえた品種の生産や需要量に見合う生産量の把握が必要となる

### 目指す姿

町内の就農者に対してJA等の関係機関と連携して域内の直売所等の新たな販売拠点とのマッチング機会を設け、町内の農産物の域内での販路確保を支援することで域内での流通量の増加と農業の活性化を目指す

事業名

ふるさと村を拠点とした  
直売機会の提供

拠点

Marche Grandma

関係者

新規就農者、多気町農林商工課、  
JA多気郡 等

概要

- ふるさと村内のMarche Grandmaの店頭で新規就農者が生産した農産物の取扱量及び取扱品目を拡大させる
- また、Marche Grandmaでの店頭販売を通じて、購入品に関する感想やニーズに関する情報を収集し就農者に対して情報共有することで品質の改善やニーズに応じた生產品目の適正化を図り、継続的な販路の確保に繋げる  
【収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ Marche Grandmaの店頭で消費者のニーズや購入品に関するヒアリングを実施し、新規就農者に対してヒアリング結果を情報共有することで消費者のニーズに応じた新鮮な農産物の提供を目指す



# 方針7 新規就農者の育成・受入環境整備

## 新規就農者の増加に向けた環境整備

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

五桂池ふるさと村内に新規就農者が利用可能な宿泊施設の新設が予定されており、新規就農者の受入に向けた取組を推進している。今後の新規就農者の安定的な定着・増加に向けては、地域での繋がりづくり等自立に向けた支援と環境の整備が求められる

### 目指す姿

五桂池ふるさと村を拠点として就農者同士のつながりの構築を促進し、農業・経営の知識や販路開拓のノウハウ移転や情報交換を図ると共に、地域におけるコミュニティへの参画や地域住民とのつながりづくりに向けたマッチング機会を提供することで新規就農者の定着・増加を図る

事業名	五桂池ふるさと村を拠点とした 就農体験イベントの開催
拠点	ロッジ、Marche Grandma、 コワーキングスペース(新設)
関係者	新規就農を検討している個人、 多気町農林商工課、JA多気郡 等
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 多気町での就農や移住を検討している人を対象とした1か月の就農体験イベントを開催し、農地での実習や、Marche Grandma店頭での販売体験等、多気町での就農に関する理解を深めるため、生産から販売までの一連のプロセスを体験できるプログラムを提供する</li> <li>■ 上記の実現にあたっては、参加者が農業や経営に関する書籍を自由に閲覧し、インターネット環境を利用できるコワーキングスペースをふるさと村内に新たに整備する【公益事業】</li> </ul>

事業名	五桂池ふるさと村を拠点とした 就農者間での交流創出
拠点	コワーキングスペース(新設)
関係者	新規就農者、多気町農林商工課、 JA多気郡 等
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ コワーキングスペースを拠点に新規就農者を対象としたマッチングイベントを開催し、地域における先輩就農者や地域住民とのつながりづくりに向けた支援を実施する【公益事業】</li> </ul>

# 方針8 農福連携の推進

## 農福連携を通じた新たな担い手の確保及び社会参画の促進

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

全国的に農業の担い手不足が深刻化しており、障がい者や高齢者の農業分野での雇用に関連する様々な取組の推進が求められている中で、農業振興の拠点としての発展に向けては、担い手の確保だけでなく、福祉分野との連携が求められている

### 目指す姿

五桂池ふるさと村を拠点とした農業と福祉の分野間連携を強化し、障がい者や高齢者等に対して農業分野における就労機会を提供することで担い手不足を解消するだけでなく、社会参画を促進し地域における新たなつながり創出を通じた農業振興を目指す

#### 事業名

五桂池ふるさと村を拠点とした  
高齢者・障がい者向け農業研修の実施

#### 拠点

研修室

#### 関係者

地域の高齢者や障がい者、  
就農者及び地域住民 等

#### 概要

- 地域の高齢者及び障がい者を対象として、農業に関する研修を実施し、ノウハウの移転を図ることで担い手不足の解消や高齢者及び障がい者の社会参画につなげる  
【公益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ 地域の就農者や多気町が連携し、地域の高齢者や障がい者向けに農産物の種まき、収穫、発送業務等の作業に関する研修を五桂池ふるさと村の研修室において開催し、高齢者や障がい者が地域における農業の担い手として参画できるよう農業のノウハウ移転を図ると共に、研修の実施後に主催者と参加者が交流機会を持つことができる場を提供することで地域の交流を創出する



# 方針9 自然環境や生態系を学べる環境の構築

## 生態系学習を通じた地球環境への興味、関心の喚起

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

ふるさと村内および周辺には豊かな自然環境が現存しているため、それらを活用した自然環境や生態系を学習できるコンテンツの整備が求められている

### 目指す姿

ふるさと村および周辺の豊かな自然環境を活用し、子どもたちが生物や植物とふれあい、楽しみながら学習できる環境を構築し、自然環境や生態系の理解を育むことで、子供たちの地球環境への興味、関心を喚起する

### 事業名

生態系学習環境の整備

### 拠点

ビオトープ、ふるさと村周辺の森林

### 関係者

水生環境に関する有識者、  
周辺森林環境に関する有識者

### 概要

- 自然な水生環境を再現したビオトープを整備し、域内外の子どもたちを対象とし、生態系を学習できる環境を提供する【公益事業】
- ふるさと村周辺や五桂池周辺の森林を活用したスタディツアーを実施し、森林環境や生息動植物の観察、学習を通じて、自然環境や生態系を学習できる機会を提供する【収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ ふるさと村内の池を県内在来種等の生物や植物を生息させたビオトープとして整備することと合わせて、子どもたちが体系的に生態系を学べる学習プログラム整備することで、生態系の理解を深め、地球環境への興味、関心を喚起する
- ✓ ふるさと村周辺や五桂池周辺の森林を活用し、周辺森林環境に熟知した地域住民によるスタディツアーを季節ごとに開催し、森林環境や生物多様性の理解を深め、地球環境への興味、関心を喚起する



# 方針10-1 キャリア教育機能の付加

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

## キャリア教育を通じた地域人材の育成

### 現状

地元の学生に対して、調理実習を通じた学びの機会を提供しているが、将来のキャリアなどを見据えた店舗運営ノウハウ提供や、経営視点から必要な新たな学びの場の提供が求められている

### 目指す姿

地元の学生や相可高校OB・OBに対して、より実践的な教育機会を提供することで、将来的に自ら店舗経営を志す人材の育成や地域において起業を志す人材の増加を目指す

#### 事業名

店舗経営に係る学習機会の提供

#### 拠点

まごの店

#### 関係者

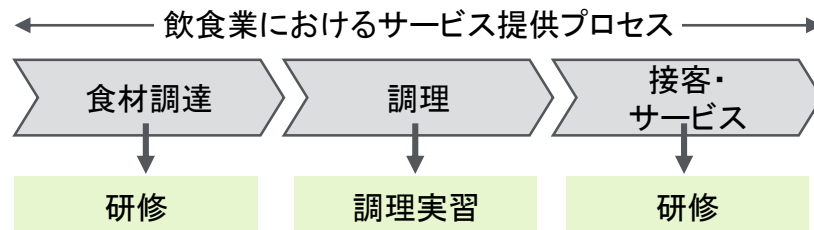
店舗経営に関する有識者、  
相可高校OB・OG

#### 概要

- 地元の中학생や高校生に対して、まごの店の設備を活用した調理実習を行うとともに、店舗経営手法やプロモーション手法等を座学やワークショップ等を通じて提供する
- 店舗経営に必要な飲食店業におけるサービス提供プロセス全体の理解を深める研修を実施する【公益事業】
- また、店舗出店を志す相可高校OB、OGが試験的に店舗運営を行える機会を提供する【収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ 店舗経営に必要な以下のサービス提供プロセス全体の理解を深めるための各種研修を実施する。「食材調達」の場合、有機野菜を含む町内で栽培されている農産物の栽培方法に関する学習や「接客・サービス」の場合、ホスピタリティを向上させるための研修を実施する



- ✓ 店舗出店を志す相可高校のOB、OGがまごの店の定休日や定休時間を活用し、試験的に店舗運営を行い、利用者からの反響や店舗運営を始める上での課題等を確認できる機会を提供する



# 方針10-2 キャリア教育機能の付加

## キャリア教育を通じた職業観の醸成

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

### 現状

地域の子どもたちに職業体験の機会を提供しているが、より多くの職業体験機会を提供するために、ふるさと村全体としての取り組みとするとともに、地域を巻き込んだ取り組みにすることが求められている

### 目指す姿

ふるさと村施設における職業体験機会を拡充するとともに地域企業・商店、警察・消防をはじめとした地域関係団体協力の下、ふるさと村全体であらゆる職業体験機会を提供することで、子どもたちの職業観を醸成する

事業名

職業体験機会の提供

拠点

Marche Grandma、ロッジ等

関係者

ふるさと村従業員、地域関係団体、企業等

概要

- 地域の子どもに対して職業観を醸成するため、ふるさと村内の各施設において、レジ打ち、品出し等の様々な職業体験機会を提供する
- また、地域企業・商店や警察・消防等とも連携し、より多くの職業体験機会を提供する【公益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ 「多気町版キッズニア」と称し、地域企業や関係団体を巻き込むことで、より多くの職業体験機会を提供する
- ✓ また、職業体験の報酬としてふるさと村内のみで利用可能な通貨を参加者に支払い、ふるさと村内で消費してもらうことで、より実社会に近い経済活動の体験を提供する



# 方針11 食育の推進

## 食育を通じた食の大切さや地域食文化の普及及び継承

### 現状

ふるさと村周辺の農園において、地域農作物の収穫体験を実施しているが、より食の大切さを学べる機会の提供や若い世代への地域食文化の普及が求められている

### 目指す姿

地域農産物の生産から消費に至るまでの一連のプロセスを体験できる機会を提供することで、食の大切さの理解を育むとともに、地域食文化の普及、継承を目指す

#### 事業名

生産から消費に至る  
一連プロセスの体験機会の提供

#### 拠点

ふるさと村近隣の農園、まごの店

#### 関係者

近隣農業従事者

#### 概要

- 食の大切さを学ぶために、地域の家族連れや子どもたちを対象として、地域農産物の植え付けから収穫、調理そして食品廃棄物の堆肥化までの消費に至る一連のプロセスやバイオマスについて学習できる機会を提供する
- また、地域農産物を自ら調理、食すことで地域農産物の理解を深め、地域食文化の普及、継承につなげる【非収益事業】

### 事業実施イメージ

- ✓ ふるさと村周辺の農業従事者協力の下、地域の家族連れや子供たちに地域農産物の植え付け、収穫体験を提供し、収穫した農産物をふるさと村内にて調理、食す機会を設ける
- ✓ 調理の際などに排出された廃棄物を堆肥として再利用する体験も合わせて提供し、生産から消費、そして生産に回帰する一連のプロセスやバイオマスについて学習できる機会を提供する



# 方針12 命の大切さや生物多様性を学べる環境の構築

命の大切さや生物多様性の理解を通じた地球環境への興味、関心の喚起

賑わい創出

農業振興

キャリア教育

## 現状

動物との触れ合いや餌やり体験等の動物園としての学習機会を提供しているが、より「命の大切さ」や「生物多様性」を学習できる環境整備が求められているとともに、小規模動物園として地域に根付いた運営が求められている

## 目指す姿

動物たちのふれあいから「命の大切さ」を学び、展示動物たちの生態学習等から「生物多様性」の理解を育むことで、地球環境に関する興味、関心を喚起するとともに、地域から愛され、必要とされる憩いの動物園を目指す

事業名

動物とのふれあい機会や生態学習等の提供

拠点

ふれあい動物広場

関係者

ふれあい動物園広場従業員

概要

- 「命の大切さ」や「生物多様性」の理解を育む学習拠点として、動物とのふれあい機会の拡充、体系的に学べる生態学習の整備、各種体験機会等を提供する【公益/収益事業】
- また、地域とのつながりを大切に、地域との共生関係を構築するとともに、地域住民が世代を越えて集い、地域住民の憩いの空間として整備することで、地域住民が頻繁に通い、滞在したくなる地域密着型の動物園を実現する【公益/収益事業】

## 事業実施イメージ

- ✓ 「命の大切さ」や「生物多様性」を学べる環境を中核機能として整備するとともに、地域との共生関係を構築し、地域の憩いの場としての空間を整備する

